



Title	詞林 第3号 表紙/目次
Author(s)	
Citation	詞林. 3
Issue Date	1988-05-20
Text Version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/11094/67248
DOI	
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/>

詞林 三三三 昭六十二年一月八日 五月 大阪大

詞 林

第 三 号

大島本源氏物語の本文

―『源氏物語大成』底本の問題点―……………伊井 春樹 (1)

朧月夜の尚侍就任による今上妃との兼帯について

―賢木卷断章の新視座として―……………山中 和也 (14)

今川了俊の源氏学

―「光源氏卷々注少々」から伊予切へ―……………岩坪 健 (28)

後葉和歌集の誹諧歌……………

佐藤 明浩 (37)

『撰集抄』の方法

―仮託説話・非仮託説話併存の意味に向けて―……………近本 謙介 (50)

紹介 岩崎佳枝著『職人歌合』……………山本 唯一 (62)

創刊号 目次 (昭和六十二年三月)

歌合歌に及ぼした屏風歌の影響

―その受容と脱却―……………田島 智子

「初恋」題詠考……………佐藤 明浩

源氏物語奥入の系統

―大橋本系統を中心に―……………岩坪 健

大江匡房作「大唐大慈恩寺大師画賛」について……………劍持 雄二

定家筆の私家集切

―遍昭集・興風集・貫之集・恵慶集・

高光集・長能集について……………伊井 春樹

第二号 目次 (昭和六十二年十一月)

清輔本古今和歌集内裏切の一分類

―顯昭注と基俊本校合を持つ内裏切―……………田島 智子

『一条撰政御集』論

―「とよかげ」の部の特質―……………堤 和博

師説自見集「光源氏卷々注少々」の成立過程

―冷泉家における『紫明抄』の撰取―……………岩坪 健

「職人歌合」の詠風

―『七十一番職人歌合』の場合―……………岩崎 佳枝

引用されたことばと擬声・擬態語と

―「引用」の位置づけのために……………藤田 保幸